

発行  
福井県大野市天神町1番1号  
大野市役所  
(企画室広報係)  
電話(代) 6-1111  
郵便番号 912  
印刷 松浦印刷所



6月の人口の動き

出生	男 31	女 20	計 51
死亡	〃 15	〃 15	〃 30
転入	〃 62	〃 73	〃 135
転出	〃 83	〃 79	〃 162
世帯数			9,918
人口			43,163
男			20,685
女			22,478

# 補正総額1億1,286万円

## 6月市議会で決まる

第112回定例市議会は6月19日から24日まで開かれ、一般会計補正予算案ほか14議案が上程され原案どおり可決されました。

### ◇一般会計補正予算のあらまし◇

■道路の整備と都市計画事業の推進  
▷道路改良 西谷団地への市道新設はほか4線 340万円。

▷道路舗装 あらたに6線868万円を計上し、当初予算と合わせて1,808万円、2,960mを実施します。市街地幹線道路は本年度では完了、45年度から村部に着手します。

▷都市計画事業 昭和41年度から進めている向島線の道路新設は本年をもって完了します。本年度事業費1,000万円。駅東線の道路舗装については、国庫補助を得て、神明より石燈籠線まで、2,040mを計画的に実施します。本年度事業費 450万円。

春日公園360万円、亀山公園300万円、児童遊具施設を整備します。

#### ■下庄小講堂の改築など

##### 教育施設の充実

下庄小学校の講堂改築については、2カ年継続で建設します。本年度の事業費は2,580万円。また阪谷地区プール建設費 400万円。市民スポーツの振興を図る

ため、有終中学校に100万円をもって夜間照明設備を整備します。

■農道・水路の整備と峯越林道の着工 山林の開発と美山町との交流をはかるため、黒谷一河内間 5,500mを4カ年計画で新設します。本年度事業費1,572万円。そのほか谷山線橋梁かけ替え費 298

万円、土地改良事業として農道・水路整備 200万円が増額計上されました。

#### ■ゴミ収集の一部を委託

週2回のゴミ収集実現のため、大口排出者(有料)分を費用45万円で民間に委託、衛生的な環境づくりを図ります。

その他、主なものとして、消防自動車購入費 210万円、融雪施設補助 200万円 春日保育所移転改築費 884万円、上打波テレビ中継所補助30万円等が計上されました。

#### ■助産費給付1万円に

特別会計の国民健康保険事業では、助産費給付がこれまでの2,000円から1万円に引き上げ、9月より実施することになりました。

## なぜ捨てる? ゴミ・廃油

迷惑する下流の市民

「川へゴミを捨てないように……」との呼びかけをよそに相変わらずゴミや廃油などを川へ流す人があって下流の市民は大変迷惑しています。市では7月を「川の美化運動月間」と定め、市民のみなさんのご協力をお願いして、川の清掃とゴミ捨ての取り締まりなど積極的な運動を展開することになりました。

### 毎月清掃車15台分の川ゴミ

ゴミ止めや橋にかかるゴミの量は、毎日2t 積み清掃車の半分以上になります。

このゴミは、各種の容器やあき袋、棒切れ、くだ物の皮、野菜クズ、ヒエや田の草をはじめ古長靴、下駄、ガラスに至るまで、まるでゴミのスーパーマーケットのようです。これらは市民の「非常識のパロメーター」ともなっています。

### 上中野で稲が枯れる

上中野の水田では、すでに約1ha(1町)にわたって稲が赤くなって成長が衰え、特にひどい約50a(5反)

は植え替えをしたほどの被害が出ています。その他、次のような被害が生じます。

- ・防火用水の確保に大きな支障を来す
- ・悪臭や蚊・ハエの発生源となり伝染病の発生にもつながる
- ・床上床下浸水の原因にもなる
- ・ビニールのあき袋などは、腐らないため農作業のじゃまになる。

### 悪質者は厳重取り締まり

川の美化運動期間中、市民の尊い奉仕によって美しくなった川へ、ゴミや廃油などを捨てる人をなくするため、警察署の協力を得て取り締まりを徹底します。特に悪質な場合は、厳重処分されます。

知っていながら捨てる行為は「恥」というより「罪悪」です。

自分さえよければ人の迷惑はおかまいなしという非常識は強く責められるべきです。

補償問題にもつながるこんな行為を防止して美しい川にしましょう。



(橋にかかっているいろいろなゴミ)

# 7月から週2回収集

## 大口分は民間業者へ委託

7月2日より市街地(特別清掃区域内)のゴミ収集は、週2回行なうことになりました。一方、大口排出有料世帯 430戸(事業所を含む)は、民間業者に委託することになり、この分の回数は従来どおりです。

週2回収集の期間は、食物の腐敗しやすい11月末まで。収集計画は、次のとおりです。

- ・月曜並びに木曜に収集した町内は 月曜と木曜の週2回。
- ・火曜並びに金曜に収集した町内は 火曜と金曜の週2回。

水曜並びに土曜に収集した町内は 水曜と土曜の週2回。  
 これら作業の効率向上のため、各ステーションへ必ず袋詰めか箱詰めにして出してくださいようご協力を願います  
 特別清掃区域外は、従前通り週1回収集します。



(ステーション方式のゴミの収集)

### 選挙人名簿の

公職選挙法の一部が改正され、7月20日から選挙人名簿の登録方法が異なります。これは、3月・6月・9月・12月の年4回申し出により登録していましたが、今回の改正により、住民基本台帳に登録されている選挙資格を有する方は、申し出をしなくても選挙管理委員会の職権で登録されることになりました。

したがって、選挙人名簿に登録されるためには、住民基本台帳に登録されていなければなりません。

転入・転出の届出はすみやかにすませてください。

改正の主な点は次のとおりです。

1. 申し出の制度が廃止になります。
2. 定時登録は年1回で、毎年9月に登録されます。(転入された方は、転入の届出日から3カ月以上経過していること)
3. 選挙時登録も行なわれ、有資格者は選挙の際登録されます。
4. 補正登録が行なわれ、登録時における登録もれの場合は、ただちに登録します。
5. 転出者は、4カ月経過後抹消されます
6. 選挙人名簿に登録させる目的で、虚偽の転入届を出すことによって選挙人名簿に登録させた者は、詐欺登録罪の刑に処せられます。

詳しくは市選挙事務局(総務課内)へお尋ねください。

登録方法が異なります

### 救急車の要請も

#### 119番へ

火災の時と同じように救急の場合も局番なし「119番」へ連絡してください。救急車がただちに出勤し、市民のみさんをお守りすることになっています。

特に、日曜・祭日にも、県知事が指定した市内8つの救急医療機関(病院・医院・診療所)と絶えず連絡をとり、速く確実にこれらの病院等へ運ぶよう万全を期しています。

市では、昭和39年8月に大野ライオン

### 大野の歴史⑩

#### 傑僧 北野元峰禅師

禅師は、今から130年ばかり前、市内鎌田に生まれました。生家の北野家は代々仏教信心のあつ一家であつた。

9歳の時出家して27歳まで、各地で、雲水生活の中に苦学力行、仏典と漢籍を深く研究し、明治元年彦根の清涼寺の清拙和尚のもとで、金剛堅固の悟りを開くにいたつた

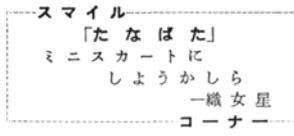


(写真は小山中校校庭の記念碑)

32歳で東京の名刹青松寺の住職に推され、在住30年間思想の動揺感乱時代にも、よく教化説伏して朝野の有名人に信仰心を深く植えた。

79歳で永平寺管長日置黙仙の後任として、永平寺第67世住主に推挙され禅師号を賜つた  
 昭和8年10月19日、享年92歳で遷化。

その言動と生活態度は、名利を超越して真に信仰に徹し、傑僧とはかくの如きものかと、僧侶をことごとく心服させた。



### 「城まつり」は

#### 8月15・16日に決定

「おおの城まつり」の期日については6月号で「7月15・16日に内定」とお知らせしましたが、その後の実行委員会、市民のみさんに広く参加していただくためには、夏休みの8月が適当であるとの意見がまとまり、8月15・16日に決定しました。

ダン物としては、仮装パレード・思いつき・盆踊り・チビッコの自慢等が予定され、各地区からの参加を望んでいます。

ズクラブから救急自動車の寄贈を受けて救急業務を実施しており、現在まで691件も出勤しています。

救急業務の対象となる事故は、

1. 火災・水害・地震等の災害による事故
2. 交通事故・工事中の事故等屋外で生じた事故
3. 映画館・学校・競技場等の公衆の出入りする場所で生じた事故
4. 屋内作業中の事故・ガス中毒・火傷等、屋内でも救急を要する事故等となっていますが、急病等で医療機関へ運ぶ手段のない場合も、要請によって出勤することになっています。(消防署)

七月三十一日までにお納めください。

### 今月の納税 固定資産税(第二期)

#### 税の知識

問 給与所得者が納める市県民税の特別徴収回数が変わつたそうですが、  
 答 地方税法の改正で今までの十回徴収が、六月から翌年五月までの十二回徴収に変わりました。これは所得税を納める源泉徴収回数との均衡と、市県民税の負担感を緩和するため、特別徴収の回数をふやすうに改正されたものです。

# 水泳禁止個所を決定

## 赤根川は全面禁止

夏ノ水泳のシーズンです。これに先がけて学校指導連絡協議会・大野警察署・愛護センター・北電の関係者が水泳危険個所を調査し、水泳禁止場所を次のとおり決めました。

- ・九頭竜川・真名川とも発電所の取り入れ口・放水口は特に危険ですから絶対泳がないこと。(昨年事故が発生しています。)この個所には立て札がたててあります。
- ・赤根川は全面禁止。ただし保護者同伴の場合はよい。
- ・真名川は堀渡の一部に危険のないようにブルドーザーで水泳場所をつくる。この場所以外は禁止
- ・九頭竜川では勝原橋上流 100mは保護者同伴ならよい。竜仙橋(柿ヶ島)下流 300mは自由、上記以外は禁止。毎年注意を守らず水の犠牲者もでています。保護者の方はこれらの禁止個所では泳がせないようご注意ください。

### 放水の時はサイレン

九頭竜川上流にダムが完成し、非常に水が少なくなっています。反面ダムからの放流は、水遊びに夢中になっていると予期せぬ時に水かさが増すので危険です。このため北電では、仏原ダムから放流する時は ①仏原ダム ②東勝原(勝原橋右岸) ③富田発電所取水ダム ④松

原出サイホン(阪谷橋下) ⑤壁倉発電所の5カ所で、そこに水がかかる10分前にサイレンが鳴ります。

また大雨が予想される時には、ダム水位を調整するため毎秒 200トン的大量放水をすることがあります。

この場合には更に危険が伴いますのでサイレンを鳴らすとともに竜仙橋(柿ヶ島)まで警報車をくり出し、川からあが



るよう呼びかけをします。サイレンが鳴ったらただちに川からあがるようご注意ください。

(写真は調査する一行)

### あなたの体力年齢は?

#### 各地区で体力テストを実施

あなたは自分の体力に自信をおもちですか? 市では「市民の体力づくり」を体育方針の重点にあげ、健康と体力増進のために、各地区や職場で壮年体力テストを奨励・実施しています。

体力テストは、年齢に応じた体力があるかどうかを測定し個人ごとの体力の欠

陥を見つけ出して、その人にあった運動やスポーツの助言を行ない、劣っている点を自分でなおすことがねらいです。

極端な例では、20歳台の人が60歳台の体力しかない場合もあり、反対に50歳台でも30歳台の若い体力の人もあります。

このほど乾朝・上庄地区でもこのテストが行なわれ、市ではこれらの結果を検討し、積極的な「体力づくり」をすすめます。

健康はなよりの宝。体力テストで自分の体力を診断し、からだにあったスポーツや運動をして、健康と若い体力を保ちましょう。



(体力テストの一幕)

### 家庭の日……7月20日

#### 今月のテーマ

「太陽のもとで からだをきたえよう..」

席上功労者として大野市岸本監査委員 48名が表彰された。

#### スポーツ少年大会開催

6月7日、第1回スポーツ少年大会が有終中学校で開かれた。

市内の剣道(2団)・卓球・柔道(2団)のスポーツ少年団員と、これから結成する坂谷の少年少女約 100名が参加、スポーツテストや楽しい歌とゲーム、今後の活動についての話し合いが行われた。

また、林大会長(体育協長)からソフトボールとバット、市長からはサッカーボールをそれぞれ記念品として各団に贈呈

### 市報短信

#### ◇ 大野Aは2位 ◇

6月22日第6回県総合相撲選手権大会が市宮相撲競技場で開催され、県内の高校・一般およそ70余名の選手が参加。この結果、高校相撲では、福井高校が優勝、2位福井農林高校、3位は大野高校



(表彰を受ける福井高校)

一般団体戦では、福井Aが優勝、2位は大野A(佐藤・一戸・野中選手)、3位福井ナショナル。

また、一般の個人戦では、山内雅夫選手(福井A)が優勝。

#### ◇ 五条方の頭首工復旧 ◇

昭和42年度の融雪災害による五条方頭首工の復旧工事が、このほど完成。工費 1,333万余円で、排砂路・魚道・護床(沈床)工事が施行された。この頭首工は、上庄・大野・下庄地域の水田約 1,200ha(1,200町歩)をかんがいの用水の取り入れ口となっている。

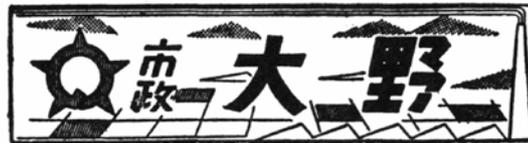
#### ◇ 北陸監査委員総会開く ◇

6月11・12日の2日間、第20回北陸地区都市監査委員会定期総会が市民会館で開催された。新潟・富山・石川・福井県内43市の監査委員・職員 128名が出席、総会と研究会が行なわれた。



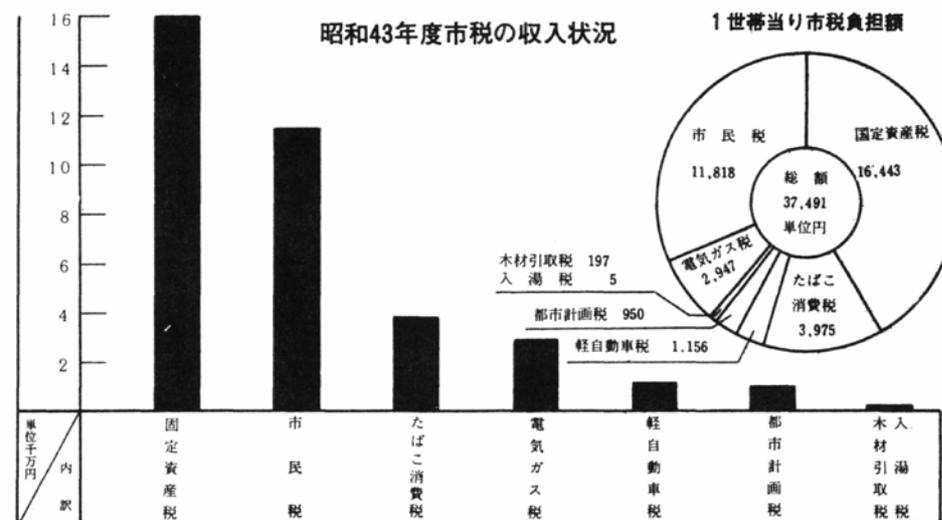
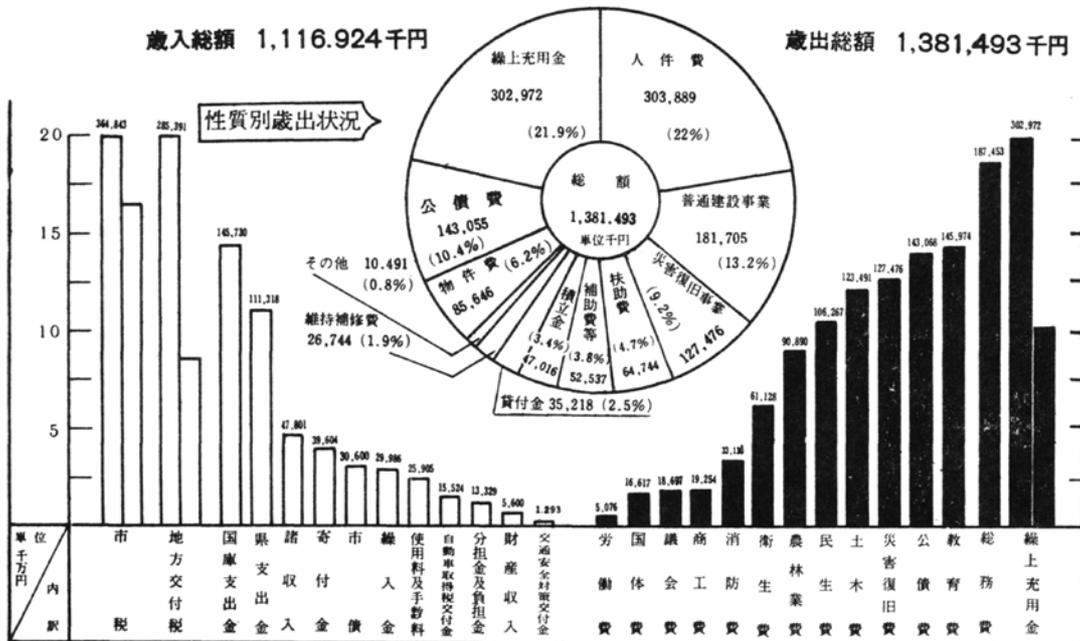
## 財政公表

大野市の財政がどのように運用され、あなたが納められた税金がどのように使われているかをみなさんに知っていただくために公表するものです。



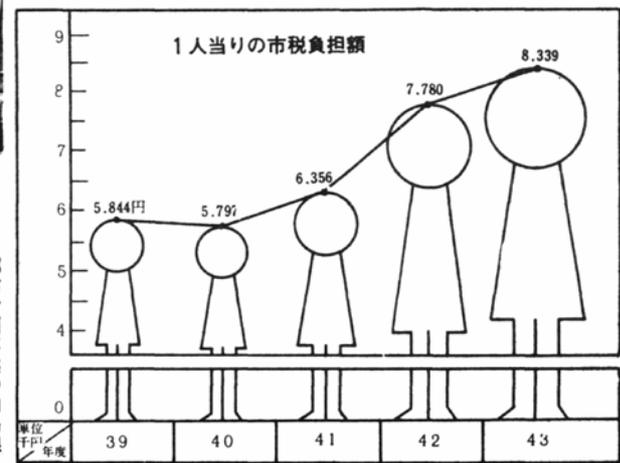
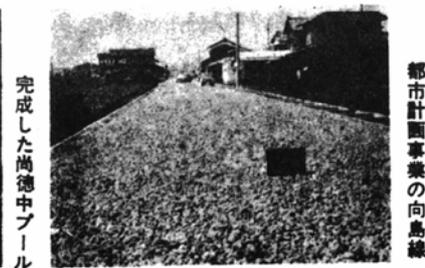
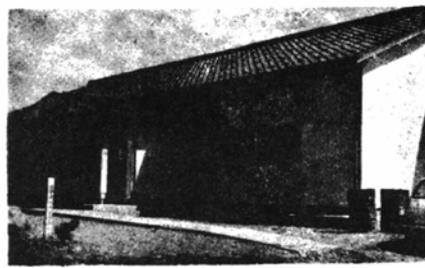
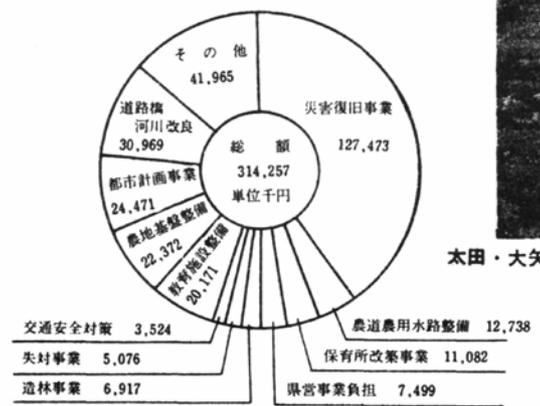
発行 人口 43,148 (住民登録7月1日)  
 福井県大野市天神町1番1号 43,747 (昭和40年国勢調査)  
 大野市役所 世帯数 9,918 (住民登録7月1日)  
 (企画室広報係) 9,729 (昭和40年国勢調査)  
 電話(代)6-1111  
 郵便番号 912 面積 343.56km<sup>2</sup>

### 昭和43年度普通会計決算の状況

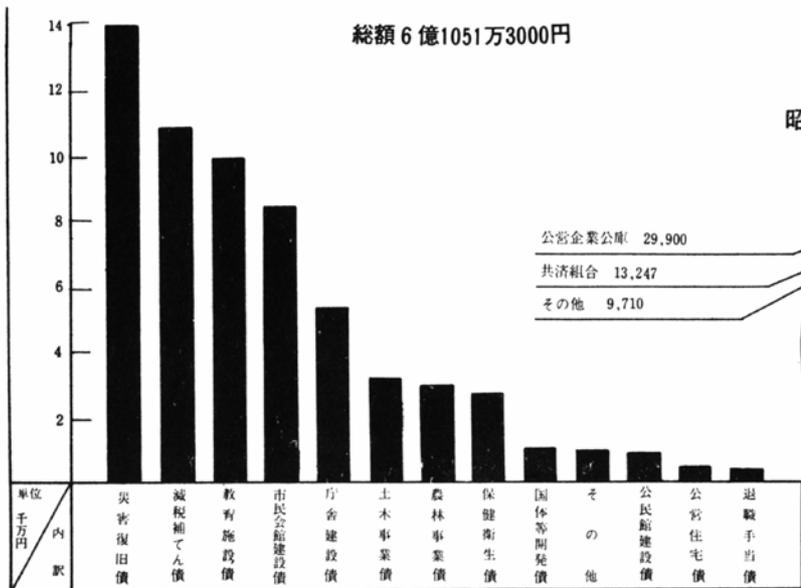


昭和41年度末の赤字額 349,184千円は、昭和42・43年度において84,615千円を解消(返還)し、昭和43年度末の赤字額は264,569千円となりました。

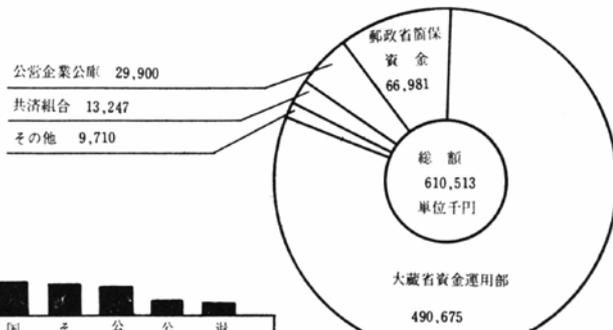
### 昭和43年度投資的経費の内訳



昭和43年度末目的別市債現在高



昭和43年度末借入れ先別市債現在高



昭和43年度特別会計決算の状況

<p><b>国民健康保険事業</b></p> <p>歳入 215,314千円 歳出 207,640千円</p> <p>被保険者 23,274人</p> <p>1人当り 保険税 3,683円</p> <p>1人当り 診療費 保険者負担分 8,096円</p>	<p><b>食肉処理場事業</b></p> <p>歳入 3,629千円 歳出 3,629千円</p> <p>と殺頭数</p> <p>成牛 457 ブタ 653</p> <p>小牛 11 ヤギ 1</p>
<p><b>五箇診療所直営診療事業</b></p> <p>歳入 1,640千円</p> <p>歳出 1,640千円</p>	<p><b>南部土地区画整理事業</b></p> <p>歳入 64,612千円 歳出 43,840千円</p> <p>事業面積 37.7ha</p> <p>宅地 30.0ha</p> <p>道路・水路・公園 7.7ha</p>
<p><b>簡易水道事業</b></p> <p>歳入 21,567千円 歳出 20,259千円</p> <p>施設 33箇所</p> <p>給水人口 11,046人</p> <p>普及率 26.6%</p>	<p><b>駅東土地区画整理事業</b></p> <p>歳入 2,369千円 歳出 2,369千円</p> <p>事業面積 40.5ha</p> <p>宅地 30.6ha</p> <p>道路・水路・公園 9.9ha</p>

昭和44年度一般会計当初予算

(歳入の部)		(歳出の部)	
款名	予算額	款名	予算額
1. 市税	401,525	1. 議会費	19,315
2. 自動車取得税交付金	14,915	2. 総務費	126,359
3. 地方交付税	220,600	3. 民生費	108,379
4. 交通安全対策交付金	1,200	4. 衛生費	65,706
5. 分担金及負担金	8,517	5. 労働費	6,452
6. 使用料及手数料	29,420	6. 農林業費	119,787
7. 国庫支出金	115,875	7. 商工費	12,279
8. 県支出金	85,281	8. 土木費	104,853
9. 財産収入	2,605	9. 消防費	34,244
10. 寄付金	5,743	10. 教育費	143,103
11. 諸収入	283,560	11. 災害復旧費	26,403
12. 市債	25,900	12. 公債費	132,289
		13. 繰上充用金	292,972
		14. 予備費	3,000
歳入合計	1,195,141	歳出合計	1,195,141

昭和43年度市債の借入れ状況



公有財産 (昭和44年3月31日現在)

<p>建物 85.177㎡ (約25,811坪)</p> <p>土地 390.207㎡ (約118,245坪)</p>	<p>山林 257.5ha</p>	<p>有価証券 2,660千円</p>
<p>出資金 4,870千円</p>	<p>基金 18,739千円</p>	<p>自動車 (自動車 36台 (消防車を含む) 単車 25台)</p>